

今こそ
若い力で
新しい習志野。

関根ひろゆき
Report

No
57

令和五年第三回定例会
市政報告



 パイプオルガンの再設置状況についての主な質疑応答

Q: パイプオルガンの再設置の状況について伺う。

A: 再設置に当たり財源確保が大きな課題であることから、クラウドファンディングによりその確保を図り、設置の可否を判断していく。
原則再設置費用の全額を募り、実施に係る諸経費は公費で負担をするが、目標額に達しない場合は寄附者に返金する予定である。
なお、年末に寄附の機運が高くなる傾向にあることから、令和6年10月頃からの実施を検討している。

Q: 返礼品と寄附金税額控除について伺う。

A: 寄附金については税額控除の対象となる。市内在住の寄附者は税額控除の対象にはなるが、返礼品の対象にはならない。

要望: クラウドファンディングによって財源確保を図る事は結構だが、現行の制度では、目標額に達しなかった場合、全額返金となる。

いただいた寄附金を無駄にしないためにも、基金創設や直営方式でのクラウドファンディングの実施を要望する。

また、市民が再設置を望む場合でもクラウドファンディングによる寄附を通してしか意志を示すことが出来ず、経済的に寄附をしたくても出来ない方、あるいは子ども達も多くいる推察している。

市民アンケートの実施も含めて要望する。

ちばレポについて

千葉市では千葉市内で起きている様々な課題、たとえば道路が傷んでいる、公園の遊具が壊れているといった、地域での困った課題を、ICTを使って、市民がレポートすることで、市民と市役所、市民と市民の間で、それらの課題を共有し、合理的、効率的に解決する仕組みです。



習志野市のICT政策について

習志野市においても、上記のちばレポ等の取組を本市最大の登録者数を誇るLINEに組み込み、活用する事も十分に可能であり、導入すれば課題に対する迅速な対応はもとより、職員の負担軽減にもつながります。こうした技術をはじめ、チャットGPTのような生成AI技術を積極的に活用する事により、より良い市民サービスの実現が可能となると考えます。

チャットGPTとは??

チャットGPTは、アメリカのOpenAI社が開発した、人間のように自然な対話ができるAIチャットサービスです。膨大なデータを学習した言語モデル「GPT」により、質問への回答、文章作成、要約、翻訳、プログラミングコードの生成など、高度な知的な作業を高精度でこなします。基本無料で利用可能で、2022年11月のリリース以降、世界中で急速に活用されています。

活動報告

Report 関根ひろゆき



公式LINE



Instagram



ホームページ

PROFILE

関根洋幸 (せきね ひろゆき)

1986年7月13日生まれ

谷津保健病院にて出生

習志野市立谷津幼稚園卒業

習志野市立谷津小学校卒業

習志野市立第一中学校卒業

習志野市立習志野高等学校卒業

亜細亜大学法学部法律学科卒業

Western Washington University留学

参議院議員事務所勤務

千葉県議会議員事務所勤務

衆議院小林鷹之公設秘書として勤務

2015年習志野市議会議員初当選

2019年二期目の当選

発行: 関根ひろゆき後援会

習志野市谷津5-29-6

☎ & 📠 : 047-779-4092

討議資料

